

「養護教諭 合格者座談会」を開催しました

4/24(日)、看護学科の学生を対象に、兵庫県立高校で正規養護教諭として活躍されている本学卒業生を講師としてお迎えし、合格者座談会を開催しました。

「第一部 講演会」では、学生時代に看護学科生として養護教諭を目指していくに当たって不安だったこと・大変だったこと、教員採用試験の受験対策やコロナ禍での養護教諭の業務に関すること、養護教諭の魅力と厳しさなどについて、在りのままに語ってくださいました。

「第二部 座談会」では、今春入学したばかりの1年生や6月に採用試験を控えている4年生をはじめ、卒業した先輩方も交えて、学生時代のことや養護教諭の業務のことについて、率直な感想や質問を出し合いながら、より詳しい話を伺うことができました。参加した学生たちは夢を叶えた講師の言葉の一つひとつに重みを感じながら聞き入り、真剣な表情で時にはメモを取っていました。

実習等も大変多く、モチベーションを保ち続ける厳しさはありますが、“私も養護教諭になる!!” “夢を実現させる!!”という熱い気持ちを忘れずに日々の学びを深めていって欲しいと思います。

学生の声 -----

- ・先輩のお話を聞くことができ、自分自身どのように頑張っていくかという見通しをつけることができました。
- ・これから4年間学んでいく中で、看護師の資格を取るだけではなく、養護教諭になるための勉強ももっと頑張りたいと思いました。
- ・入学してから、看護の勉強と両立していくことが思った以上に大変で、今後の実習や国試対策を両立できるか不安でしたが、先輩のお話を聞いて、「養護教諭になりたい!」と思うことができました。
- ・養護教諭として、学校側、生徒側から何を求められているのかを見通す力、それを踏まえた柔軟な対応や全体を動かす力が必要だと感じました。
- ・学生生活の過ごし方から現在の状態まで様々なお話をしてくださったので、私自身のこれからの進路について、具体的にイメージすることができました。
- ・今回の座談会をモチベーションにして勉強を頑張っていこうと思いました。
- ・養護教諭の採用試験を受験する同級生がおらず、不安なこともあります。今日のお話を定期的に思い出しながら、歯を磨くように勉強を頑張っていきたいです。

新年度でお忙しい中、本学の先輩だからこそ共有できる看護師と養護教諭の勉強の両立の大変さを汲み取りつつお話いただき、本当にありがとうございました。

現場の最前線で活躍されている先輩の姿やメッセージは、在学生たちの頑張る活力になりました。



教職支援センター
キャリア支援課
看護学科就職委員会